５月２２日（日）市内で１０例目の模擬訓練が、八幡西区茶屋の原で行われました。

晴天に恵まれた5月２２日（日）午後、市内１０例目の模擬訓練が、八幡西区茶屋の原で行われました。求心力のある意欲溢れる役員さんと小規模多機能「出会い茶屋の原」さんが協力して運営し、およそ８０名の方々が参加されました。

町内ごとに分かれてグループで捜索を行い、開始から１１分、１８分でお二人の不明者役を発見しました。もともと茶屋の原地区は、地域での捜索活動の実績があり、各地域で模擬訓練が始まる前の平成２４年度の「認知症・北九州大会」で事例発表をして頂いています。改めて模擬訓練を学ぶというお申し出を嬉しく伺い、当日の訓練に参加して温かい気持ちになりました。皆さんお疲れ様でした。ありがとうございました。

健康運動指導士の宇野さん・坂田さんと地域活動コーディネーターの中村で各地域におじゃまることが多くなりました。各種講座・講演のご要望は、どうぞお気軽にご相談下さい。

カフェ・マスター研修会（２期）

6/11 から始まって医療・薬・カフェの理念・歯科・栄養・運動について学んでいます。今回は企業からのデモンストレーションがあったり、市立看護学校茶道部の学生さんがお抹茶を立てて下さったり・・と広がりのある講座になっています。多くの人が出会う場所に！との思いが詰まっています。

多世代交流で学ぶ 第３期！

カフェ・マスター研修会（３期・全４回）

～学生さん、ご都合のつく回にご参加下さい～

7/23（土）から３期の研修が始まります。一般の方はもちろん、事業所の方、学生さん、活動中のマスターさん、一緒に学びましょう！

カフェ・マスターの皆さんへ

毎月末は、カフェに来て頂くことになっています。

２５日　１４：００～１６：００

マスターミーティング（その月にマスターを経験された方たち＋他に希望される方の検討会）

２７日～次の月の２日まで来場して確認ください

① マスターミーティング報告書
（皆さんの意見やしくみの変更点を記載）

② カフェ・オレンジ通信

③ 翌々月のシフト表記入用紙

（マスターさんの人数が多いので、この時記入された方を基本とします。）

※この期間（２７日～翌月２日）に翌月の石田環さんの担当日を示しますので、担当日に直通電話５２２－８７４０（５２２－ハナシニオイデ）に連絡してください。「マスターの〇〇です。〇月〇日のシフトについて変更をお願いします」

④ 翌月の企画・研修・その他のお知らせ

⑤ 記入表に「見ました」と名前を書いて下さい。

⑥ その他のパンフレット等

主催：認知症支援・介護予防センター

認知症カフェ講演会

日時：７月１０日（日）
１４時～１６時

場所：カフェ・オレンジ

内容：

第1部　基調講演
（１４時～１５時２０分）
「当組織のプロボノ活動について」
小倉リハビリテーション病院
名誉院長　浜村 明徳氏

第2部　対　談
（１５時３０分から１６時）
「プロボノと認知症カフェ」
浜村 明徳氏
認知症・草の根Ｎ　田代久美枝氏

※7/4 迄申し込み受付中
（専用申込書にてFAX 送付）

閑話休題

「迷惑をかけてもお互い様だから」という感覚に早い段階から馴染んでおくことの大切さを感じる。「他人のお世話は進んでする。でも誰かにお世話になっている自分は想像できないし、お世話になるくらいなら消えてしまいたい」というのが、多くの善良な人の共通の姿だ。

介護の手が入って間もない義母は、「忙しいのにお世話になって、迷惑をかけて・・」と涙をこぼす。そして「私は大丈夫。もう気にしてくれなくていいから。」と続ける。でも日々の生活は決して「美学」ではなく「現実」だ。アノ現状でほっておける訳がない。

介護に永年携わる友人は、そういう話の流れになったとき空かさず「みんながいずれ通る道だから」と笑顔でゆっくりと諭す。そのとおりだ。

ボランティアや社会貢献活動中の、どちらかと言うと「してあげる立場」の皆さん、今のうちに「お世話になること」も自分に認めませんか？「してあげる」「してもらう」の垣根を越えて、「みんなで」「ご一緒に」を合言葉にすれば、きっともっと暮らしよくなるはず！

如何でしょう？

（ま）